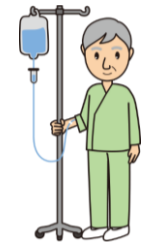

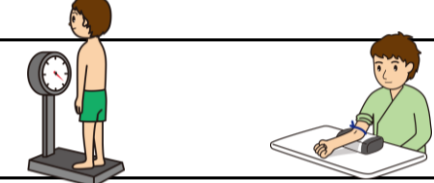
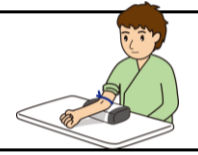










GP療法を受けられる患者さんへ

患者氏名：

主治医：

受け持ち看護師：

項目	月日 入院日（治療1日目）	治療2日目	治療3日目	治療4日目退院
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 化学療法にむけて、体の準備、心の準備ができる 経過について理解でき、不明な点は医療者に質問し解決できる 点滴が入っている部分の痛み、吐き気、体調不良などの症状が出現した時、医療者に伝えることができる 			<ul style="list-style-type: none"> 異常を自覚した場合の対処法が言える 今後の治療経過について理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 採血の結果で、異常がなければ点滴を開始します 点滴前に体重を測ります 副作用を抑える薬を内服します <p>【点滴の順番】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①点滴をします ②副作用を抑える薬の点滴をします ③化学療法薬を1本30分かけて投与します ④別の化学療法薬を3時間かけて投与します ⑤その後点滴を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 予定されているものはありません 		
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 身体測定をします 心電図モニターを装着します 	<ul style="list-style-type: none"> 予定されているものはありません 	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内の移動に制限はありませんが、点滴開始後は、移動の際は点滴漏れを防ぐために、一時的に点滴を中断します トイレに行く時はナースコールを押して看護師にお伝え下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 食事の変更ができます お粥やパン食を希望される方はお申し出下さい 治療のため吐き気が出た場合は、病院の食事を欠食にすることができます 	<ul style="list-style-type: none"> 食べられるものを好きな時に食べてください 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 点滴の部分保護してシャワー浴ができます 希望される方は看護師に声をかけて下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 便秘や下痢の場合はご相談ください 尿がきちんとでてきているか確認するために、尿量を測ります 			
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活のオリエンテーションを行います 初めての治療の時には医師より説明があり、同意書を書いていただきます。看護師からも化学療法のオリエンテーションを行います。副作用の対処方法についても説明を行います 個人差もありますが、吐き気などの副作用症状が出る場合がありますので、異常を感じたらご相談ください 点滴が漏れた場合、点滴の種類によっては皮膚炎や壊死を起こすことがあります 点滴が入っていると痛い・赤い・腫れている・硬くなっている・点滴の機械の音が鳴るなどの場合はお知らせください  	<ul style="list-style-type: none"> 薬の副作用が出現した時の対処法について説明します 〈抵抗力の低下について〉 抗がん剤を使用した後は、一時的に体の免疫反応が低下し、抵抗力が弱い状況にあるため、風邪を引きやすくなります。散歩などに行かれる時や売店などに行くときはマスクを着用し、うがいと手洗い、手指消毒を行っていきましょう。かぜなどの症状を自覚した場合は、医療者にお知らせ下さい 〈食欲の低下について〉 食欲が低下したり、吐き気で食事がとれなくなる可能性があります。水分や食事が取れない場合は点滴で補う事ができますので、医療者にお知らせ下さい。また、高カロリーの食品を食事に追加したり、食事内容の変更ができますので、医療者にご相談ください 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活について、化学療法後の注意点などを説明します 〈その他の副作用について〉 化学療法の副作用として、下記の症状が現れることがあります。症状を自覚した場合は医療者にご相談ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・蕁麻疹 ・息苦しさ ・体のだるさ ・脱毛 ・口内炎 ・手足のしびれ 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後に必要な薬の希望がありましたら早めにお知らせください 退院後初回再診日まで、ご不明、ご不安なことがありましたら、下記連絡先にお電話下さい。また、心配な症状が出た時には連絡してください 宮崎大学医学部附属病院 泌尿器科外来 0985-85-9317 泌尿器科病棟 0985-85-1898 総合予約室 0985-85-1225 ※時間外（17：00～8：00）は病棟にかけください 帰宅後、初回再診日の変更を希望される場合は、総合予約室までご連絡下さい

この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。
諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください。